



2020年11月開催

国際中医師資格認定試験の結果報告!

2020年11月7日・8日、本学院(東京校)にて行われた国際中医師資格認定試験結果が2021年1月初旬、世界中医薬学会連合会(中国・北京)より届き、受験生14名全員が見事合格されました!

国際中医師とは、中国国務院・民政部が許可する国際學術団体「世界中医薬学会連合会」が認定する資格です。本学院では、中医薬膳師コースを卒業後、研究科コースへ進学し、所定の学習時間を修めた方が受験して取得できるようカリキュラムが組まれています。

当初は2020年6月6日・7日に試験を実施予定でしたが、コロナウイルスの影響で延期となり、新たな日程決定の通知をしたのは9月下旬。試験直前対策講座から実に半年以上が経っての開催となりました。当日は学院スタッフが感染予防のための対策を入念に行い、受験生の皆様にもマスク着用、手指の消毒、控え室では間隔を広く取った上で私語はご遠慮いただくなど、ご協力をお願いしました。感染予防に気を配りながらの受験勉強とコンディションを万全にして試験当日を迎えるには、さぞご心労の絶えない日々だったこととお察しいたします。

当初は2020年6月6日・7日に試験を実施予定でしたが、コロナウイルスの影響で延期となり、新たな日程決定の通知をしたのは9月下旬。試験直前対策講座から実に半年以上が経っての開催となりました。当日は学院スタッフが感染予防のための対策を入念に行い、受験生の皆様にもマスク着用、手指の消毒、控え室では間隔を広く取った上で私語はご遠慮いただくなど、ご協力をお願いしました。感染予防に気を配りながらの受験勉強とコンディションを万全にして試験当日を迎えるには、さぞご心労の絶えない日々だったこととお察しいたします。

例年は、世界中連の試験官を日本に招致していましたが、渡航・滞在を伴うため、残念ながら今回はお招きすることができず、日本で中医学教育に携わっていらっしゃる東京薬科大学附属社会医療研究所の王少麗教授と日本中医薬研究会専任講師である韓笑医学博士に世界中連からご依頼いたしました。異例尽くしとなった今年の資格認定試験ではありましたが、中には複数科目で満点を取られた方もいらっしや、皆様たいへん優秀な成績を収められました。コロナウイルス感染拡大に関連する暗いニュースに触れることが多い今日、新年を迎えたと同時に舞い込んだこのお知らせが、明るく晴れやかな気持ちにさせてくれました!教育を担当する本学院にとっても非常に嬉しいことで、新たな国際中医師たちのますますのご活躍を大いに期待しております。是非、これからも中医学・薬膳学に精進され、中医薬膳の普及の担い手としてがんばってほしいと思います。資格証書のお届けをどうぞ楽しみにお待ちしております!

2020年

国際中医師資格認定試験合格者

- | | | | |
|-------|-------|--------|-------|
| 【東京都】 | 井上聖雪 | 北林愛里 | 栗林綾子 |
| 福室愛子 | 森山繭子 | 【埼玉県】 | 工藤陽子 |
| 高柳素子 | 手嶋千穂美 | 【神奈川県】 | 林 聡子 |
| 藤多淑子 | 柳川実里 | 【滋賀県】 | 込山利志栄 |
| 【広島県】 | 水藤直子 | 【山形県】 | 濱中啓子 |

計14名 敬称略



板書の文字と講師の表情がしっかり映る性能のカメラは?耳慣れない専門用語を正確にはっきりと伝えるのに適したスピーカーフォンはどれか?中医薬膳師コースの実習授業をいかにして配信するか?食材の扱い方や食料の変化の様子はどうすれば、わかりやすく、リアルに伝えられるか?

2021年1月7日、年明け間もないこの日から、政府より緊急事態宣言が発出されたことに伴い、2月23日までの全講座をZoom配信でのオンライン授業で行いました。学院は直に対面での授業を受けていただくことを重視しており、また、講義を行う講師陣からも同様の強い思いがありました。学生様の感染リスク回避を最優先にし、感染拡大を最小限にとどめる社会的責務を果たしながら、皆様が被る学習機会の損失を最小限にとどめ、できる限りこれまでと同様の教育を届けることを考え、新しい取り組みに踏み切ることにしたので。

緊急事態宣言下の学院運営

これまでとは全く異なる新しいスタイルで授業を行うには、スタッフ達がこなさなければならぬ課題は山積みでした。

いざ、授業日を迎えると、事前に何度も確認したことも想定外の機材トラブルが生じたり、音声が届かないという学生様一人ひとりに電話をかけて対処法をお伝えしたり、問題が起きる度にスタッフは解決方法を調べて勉強しました。午後の授業では教室後方の調理台を使用するため、速やかに機材一式を移動し、材料の下ごしらえや調理器具の配置、講師との段取りの打合わせをお昼休みの僅かな時間で行う必要がありました。地方教室の授業日と東京校での授業日が重なってしまい、2台のPCを使って別室の会議室とに分かれて授業を実施することも少なくありませんでした。

スケジューリング調整や配信用機材の購入はもろろん、太くは太く書けるホワイトボードマーカーの調達といった細かな必要備品まで気を配り、講師が普段と同じように講義が行えるよう、また、学生様の要望に最善の形で応えるべくスタッフは奔走しました。講師にとっては無人の中で講義をするという違和感は相当なもので、少しでも画面の向こうの学生様と自然なコミュニケーションがとれるようホワイトボードをスクリーン代わりにして映像を映し、視線が合う形で話ができる工夫もしました。翌日の授業準備とメール対応とに追われ、連日夜遅くまで勤務したスタッフもいました。

新型コロナウイルスの猛威は、私たちの価値観や生活様式を今までのものとは異なるものに、都度変化する事態に対応することを強いられます。自然環境と社会環境に適応しながら健康に生きるための知識こそ中医学の本質です。それをより良い形で身に付けるための方法を、学院と学生の皆様とで作っていくことができるように考えたいです。



2021年 冬期スクーリング 開催!

Zoom配信にて



去る1月29日~31日、通信教育・オンラインコースの受講生を対象としたスクーリングが開催されました。年3回開催されるこの特別講座は、ひとり黙々と教科書とのにらめっこで勉強されている皆様にとって、講師からの直接講義と調理実習での実体験に基づいた学習とにより、知識の向上を実感できる機会として位置付けられているものです。学びの一環でもありながら、同じ目標と学びへの熱意や苦勞を分かち合い、励まし合える仲間と出会える貴重な場ともなっています。

しかし、感染者が激増し、緊急事態宣言が発出されたことで、遠方や海外にお住まいの方や医療・福祉関連の従事者の方が多い両コースの受講生の皆様に慮り、また、オンラインで実施してほしいという声が多数寄せられたことを受け、Zoomでの開催を決定しました。オンライン授業に着手して間もないことと、何より初めての試みであるスクーリングのオンライン配信には不安がありました。それは受講生の方々にとっても同じだったのではないのでしょうか。

ところが蓋を開けてみれば、今回のスクーリングに対して手ごたえを感じていただけた内容の感想がたくさんのお受講生から届きました。「初めて聞く中薬や専門用語、同義の異なる言葉の説明も絡めて、わかりやすい覚え方で教えてください、理論は点で覚えるのではなく横の繋がりで理解すると良いというアドバイスをいただいたことで、この受講を機にばらばらだった知識がまとまり始

め、勉強が楽しくなりました!」、「辰巳先生の神業のような餃子の包み方のデモンストレーションを直に拝見できなかったことは残念でしたが、質問対応や課題の添削でお世話になっている先生方のお顔を拝見できたり、学院の雰囲気を知ることができて楽しい気持ちで参加できました。」など、一人で教材を読んで勉強するのと実際に講師の言葉で伝えられるのとでは理解度に大きな違いがあることを実感していただけたようです。中には早速実習メニューをご自宅で実践してみた方もいらっしゃり、試作のために食薬購入を希望される方もいらっしゃいました!

本来であれば、学生の皆様と顔を合わせ、講師と直接質疑応答ができ、普段目にする事の少ない中薬を五感で体感し、協力しながら取り組む実習や薬膳料理の試食の時間では、それぞれの目標や活動について語り合い、連絡先交換をしたり…様々な意義を持ったスクーリングがこのような形となってしまったことは学院としても非常に残念でなりません。新型コロナ感染拡大の先行きが不透明であることを考慮したうえで、皆様が安心して勉学に励めるよう検討した上での実施について、ご理解を賜りまして誠にありがとうございました。

今回は関東・関西地方の方を中心に、4名の海外在住の方を含む計19名の方にご参加いただきました。このスクーリングをもって修了となった学生様もいらっしゃり、是非これから薬膳の学習に意欲を注いでほしいと思います。



受講生からの



感想



冬期スクーリングに参加して
中薬膳師オンラインコース 小田純也
私はオンラインコースに参加して1年以上が経ち、卒業レポートを終了してからスクーリングに参加しました。これまでのオンライン授業では数々の疑問を抱えながら、未解決のまま孤独に勉強を続けてきましたが、3日間のスクーリングに参加して、先生方の講義が非常にわかりやすく、たった数時間の内に謎が紐解かれ、内容を理解することができました。今回のスクーリングは緊急事態宣言中でしたので、先生方があらゆることに配慮をいただき、Zoom配信で開催をいただけたことになりました。
料理の実演は料理番組のようにわかりやすく、見やすく、とても楽しい時間でした。早速、水餃子を作ってみました。
私はホテル勤務で中国茶や台湾茶を専門的に扱っています。薬膳を学ぼうと思い始めたきっかけは、薬膳の勉強をすることで、新たな視点で仕事に活かしたいと思ったからです。しかし勉強を進めていくにつれ、薬膳生活は自分自身の健康管理にも非常に役立つことに気づきました。実演でありました「薬膳のお茶」には興味があります。もっと他にもたくさんあるんでしょうね!これから勉強していきたいと思っています。
次は「国際薬膳師」を目指して頑張っている最中です。

スクーリングに参加して

中薬膳師通信教育コース 中原貴子



今回はコロナ緊急事態宣言の為、スクーリングはズームでの開催という事でした。私はズームを利用するのが初めてで、内心不安だったので、学院の方のサポートもあり、無事に三日間受講する事ができました。
画面越しではありましたが、講師の方々と対面で講義を受ける事ができたのは、貴重な体験でした。講師の方々の体験談やちょっとした説明が、教科書をただ読んだだけでは解らなかった事への理解に繋がったように思います。そして、自分が何を理解していなかったのかに気付けたのが、何よりの収穫でした。
他の受講生の方々と交流できなかったのは、残念でしたが、他の方が質問した内容が、私の解らなかつた事と同じだったので、疑問に思う箇所は皆同じなのかもしれないと、ほんの少しですが、連帯感を持つ事ができました。
私は9回と10回の課題を残すのみのタイミングで参加したのですが、こんな事なら、もっと早くに受けておけば良かったと後悔しました。最後になりましたが、学院の講師の皆様、スタッフの皆様、三日間本当にありがとうございました。



国際中醫師資格認定試験

合格者の言葉

国際中醫師試験を終えて

栗林綾子



私が国際中醫師試験の受験に至った最初のきっかけは通信教育講座ユーザーキャンの薬膳コーディネーターを受講したことでした。この時初めて中医学の世界に触れることとなりましたが修了後「より詳しく学びたい」と監修元の本草薬膳学院で学ぶこととなりました。国際薬膳師試験を合格した頃には中医学の世界に魅了され「より深く理解したい」と国際中醫師を目指すこととなりました。

学び始めた頃は不慣れな用語が並び、中医学の世界に馴染むまで大変時間を費やしましたが手放すことなく学び続けられたのは些細な質問でも丁寧に答えてくださった先生や事務職員の方々のおかげです。今年は新型コロナウイルスの影響下での慣れない日々々に不安を抱くこともありましたが、先生や事務職員の方々からの励ましのお言葉や最後の最後まで丁寧にサポートしていただけただけで安定した気持ちで試験へ挑むことができ無事合格することができました。

自分の身は自分で守るということをこれまで強く意識したことはなかったかと思えます。今こそ病に犯されないよう日々の生活の中に中医学の知識を取り入れ過ごしていきたいと思えます。また誰かのお役に立てるよう今後も学び続けていきたいと思えます。

卒業生の活躍

本学院第30期卒業生坪井智子さんのコラムが「くらしと vol.42」に掲載されました。

本学院第16期卒業生岡野定玲子さんのコラムが「Weekly vol.649」に掲載されました。

【掲載内容】

「体に“きく”鍋」をテーマに、薬膳の理論にかなった旬の食材をふんだんに取り入れた鍋メニューを紹介。和風・豆乳・火鍋風の3種で、免疫力・潤い・体温を高めるポイントが記載されています。火鍋の鍋つゆを手作りできるレシピは必見です♪



本学院第23期平日コース卒業生野村まき子さんが「香りの鍼灸院 A.Q.T」を開業されました。

鍼灸師であり国際薬膳師でもある野村さんの鍼灸院では、鍼・アロマセラピー・お灸の施術メニューとハーブティーを取り扱い、東洋医学に基づいた理論による「心とからだのケア」を行っています。「まだまだ未熟ですが、コロナ禍で体調崩している方やリモートで腰痛・肩こりのひどい方、不妊・更年期など女性のライフステージに寄り添い、皆様のサポートができたらと思い日々精進しております。」と野村さん。ティータイムを楽しみたいというだけでも大歓迎だそうですので、忙殺される日常を離れ、癒しの時間をゆっくりと過ごしたい方は是非ご来院されてみては♪

【香りの鍼灸院 A.Q.T】

〒161-0033

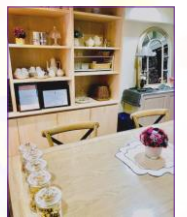
新宿区下落合 3-20-13 山新第一ビル 1F

☎ 080-6866-6609

🌐 <http://www.aqt-hari.jp/>

営業時間：11:00～20:00 (日曜日 13:00～20:00)

定休日：水曜日・祝日



2021年度春期学生募集

＊中医薬膳師（通学）コース＊ 1年間/毎月2回

東京本校	平日コース	【第1・3火曜日】
	土日コース	【第2土・日曜日】
大阪教室	平日コース	【第1・3水曜日】
	土日コース	【第1土・日曜日】
福岡教室	平日コース	【第2木・金曜日】
	土日コース	【第1・4土曜日】
名古屋教室	平日コース	【第2木・金曜日】
	土日コース	【第1・4土曜日】
広島教室	平日コース	【第2木・金曜日】
	土日コース	【第1・4土曜日】

今春、本学院では全7教室の中医薬膳師コースの開講を予定しております。食からご自身やご家族の健康を守りたい、薬膳の資格を取得してお仕事等に役立てたいとお考えの方は、この機会に是非ご検討ください！

ご紹介いただいた方が通学コースに入学されました場合、些少ながら謝礼いたします。

★通信教育・オンラインコースは随時募集しております★



講師紹介

鵜之沢まゆみ

中医薬膳師コース福岡教室第2期卒業生
国際薬膳師・栄養士



62歳からのチャレンジ

今から14年前、両眼の眼底出血の治療のため当時香港で有名だった香港大学中医師の李南先生を訪ね、一週間滞在しました。早速、問診に続き脈診、鍼治療と漢方薬を使った治療が始まりました。中医師による脈診は初めての経験でしたが、先ず脈診の確かさに感動し、漢方薬の効果は穏やかとばかり思い込んでいた私は、その即効性にも驚かされました。

以来、中医学、中医薬膳学に興味を持ち始め、もともと知りたくもありました。そんなある日、書店でふと目にした辰巳先生の著書「実用中医薬膳学」の出会いが、数年後の福岡教室入学へのきっかけとなりました。60歳で電通を退職、広告の世界から未知の世界へと第二の人生へ舵を切り、「新しいことにチャレンジするのには遅すぎるということはない」という思いを強くしています。

「学海無涯」という言葉があります。学びの海に果てはないという意味だそうです。コロナ禍、今こそ健康維持、病気の予防、治療に役立つ薬膳料理が注目されています。日常生活の中で、食の大切さ、薬膳の素晴らしさを多くの人達に伝えていき、生涯現役でいたいと思っています。

中医薬膳師コース広島教室 実習担当講師 鵜之沢まゆみ

教室紹介

～広島教室～

本学院は創立以来、中医学に基づく本格的な薬膳の教育と普及に尽力し、中医薬膳師通学コースの学習の場の本拠となる東京校をはじめ、これまでに関西・九州・中部地方に各教室を開講、そして2020年春には5校目となる広島教室を新設し、中国・四国地方へと裾野を広げてまいりました。

広島教室は和モダンテイストの室内と重厚感あるキッチンスペースを兼ね備え、普段は研修施設や社内行事を楽しむ場としても利用されていた広々とした教室です。開講初年度である今期は辰巳学院長が教壇に立つ機会もあり、優秀な講師陣のもとで毎回、高水準の授業が展開されています。理論講義に携わるのは中医薬膳師通信教育コースを2016年卒業、国際中医師の資格も有する水藤直子先生。薬膳や漢方に関する資格を多数お持ちの鵜之沢まゆみ先生は食薬講義と調理実習をご担当されています。

今回は鵜之沢先生からいただいた薬膳への思いを込めたメッセージをご紹介します。

食による健康維持が取り沙汰され、自分の健康は自身の力で守ることに重きを置かれる今こそ、薬膳の知恵が助けとなる時代がやってきました。昨年春開講の通学コース生も、この3月で卒業を迎えます。薬膳の専門家として、活用できる知識を、より多くの方に身に付けていただきたいと思えます。



2021年度国際薬膳師(士)・国際薬膳調理師資格認定試験に関するお知らせ

本草薬膳学院では昨年からのコロナウイルスの状況により、皆様の健康と安全を第一と考え、**2021年度国際薬膳師(士)・国際薬膳調理師資格認定試験受験対策講座**はZoomによるオンラインでの実施に変更させていただきます。本年度の国際薬膳師資格認定試験をお考えの方は、是非、ご参加をご検討ください。なお、**国際薬膳師(士)・国際薬膳調理師資格認定試験**につきましては、通常通り、試験会場へお越しいただいての受験となります。オンラインでの実施はいたしませんのでご了承ください。

2021年度国際薬膳師(士)・国際薬膳調理師資格認定試験受験対策講座

2021年4月23日(金)24日(土)・25日(日)
会場: Zoomでのオンライン(本草薬膳学院東京校より)

2021年度国際薬膳師(士)・国際薬膳調理師資格認定試験

2021年5月29日(土)・30日(日)
会場: アットビジネスセンター東京駅八重洲通り501号室

受験資格を有する方へは、別途、ご案内をお送りしております。詳細は送付書類にてご確認いただき、ご不明な点がございましたら学院までお問い合わせください。

2021年春期中医薬膳師資格認定式・卒業式は中止いたします。

例年開催しております通学・通信教育・オンライン生の中医薬膳師資格認定式・卒業式につきまして、今般の新型コロナウイルスの感染状況を勘案し、やむなく中止させていただくこととなりました。楽しみにされていた皆さまには、残念なお知らせとなってしまい申し訳ございません。

修了証書・資格認定証書・履修届・提出された課題などは、追ってご自宅まで着払いにて発送させていただきます。

【掲載の募集】

薬膳のお店 OPEN のお知らせ、薬膳料理教室の開催、執筆した薬膳の本の発行...etc.

薬膳に関する活動支援の一環として、「本草つうしん」上で広告を掲載いたします！また、HP・Blogを持っている方で、本草薬膳学院サイトへのリンクを希望される方も学院までご連絡ください。

※広告は本学院在校生及び卒業生のみ応募可能、内容は薬膳関連のみに限らせていただきます。HP・Blogの内容によってはリンク出来ない場合がありますので予めご了承ください。

「本草つうしん」最新号(70号)は学院サイト内、新着情報からもご覧いただけます。

本草薬膳学院 HP <https://www.honzou.jp/>

